

地域情報通信基盤整備推進交付金事業における整備計画の事後評価

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	事業完了日	平成23年1月27日			
	総事業費	286,125千円			
	交付金額	95,375千円			
	整備対象地域	天売島、焼尻島一円			
	事業の内容	<p>民間事業者のブロードバンドサービスが提供されていない離島地区(天売島・焼尻島)において、ブロードバンドゼロ地域の解消のため、町が光ファイバー網を整備し、通信事業者にIRU方式により施設を貸し出すことで、超高速インターネット接続サービスを提供し、地域間の情報格差の是正と地域の活性化を図る。</p> <p>また、同地区にIP告知端末を整備することで、離島住民のニーズに即した生活情報や行政情報、緊急告知端末等をIPにより提供することで、地域住民の生活利便性の向上及び安全・安心なまちづくりを推進する。</p>			
BB	サービス開始日	平成23年2月10日			
	サービス形態	公設民営(IRU)			
	契約先	東日本電信電話株式会社			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	平成23年度末	平成27年度末
	整備地域の世帯数	368	368	332	304
	加入世帯数	60	100	113	113
加入率(%)	16.0%	27.0%	34.0%	37.2%	
評価及び課題	<p>ブロードバンドサービスの提供開始により、地域間の情報通信格差は解消された。</p> <p>また、サービス加入世帯数や加入率については、整備初年度から継続して、整備計画時の目標を達成している。しかし、当該地域の高齢化率が47.8%(平成27年度末)という状況から、インターネットサービスを必要としない世帯数が多いことや、スマートフォン等の普及により、インターネット回線を利用しない世帯の増加も考えられることから、今後、加入者世帯の大幅な増加を見込むことは難しい状況である。</p>				